

NUBIC知的財産情報開示

開示日: 2003年12月15日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚, NUBICベンチャークラブ特別会員, 一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2003000071"/> 整理番号 <input type="text" value="10576"/> 担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表 題	<input type="text" value="アゼチジン型アミノ酸及びその製造方法"/>
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/>
適応製品	<input type="text" value="N - メチル - D - アスパラギン酸塩受容体変調剤, 血圧降下剤"/>
目 的	<input type="text" value="新規な構造を持つアゼチジン型アミノ酸を提供する。"/>
技術概要	<input type="text" value="本発明は, 特に紅麹粉末成分に2種の新規アミノ酸((+) - syn - 2 - イソブチル - 4 - メチルアゼチジン - 2, 4 - ジカルボン酸[(+) - モナスカミン酸; 化合物1]及び(-) - syn - 2 - イソブチル - 4 - メチルアゼチジン - 2, 4 - ジカルボン酸[(-) - モナスカミン酸; 化合物2]の構造を持つ新規なアゼチジン(トリメチレンイミン)型アミノ酸, を見出した点に有用な意味を有する。本発明で製取した2種のアゼチジン型アミノ酸に類似した構造を持つ, 合成syn - アゼチジン - 2, 4 - ジカルボン酸は小脳顆粒培養細胞においてN - メチル - D - アスパラギン酸塩受容体を低濃度 (< 50 μモル) で変調させ, また, 高濃度ではグルタミン酸塩様作用薬活性を示すことが明らかにされているので, 本発明で提供した2種のアミノ酸にもこれらの活性が期待される。また, 紅麹などに検出されている, タンパク質非構成アミノ酸である - アミノ酪酸(GABA)には血圧降下作用が確認されているが, 本発明で製取した2種のアゼチジン型アミノ酸もこれらの活性も期待される。"/>

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		

【 申込み・問い合わせ先 】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4 - 8 - 24 日本学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 e-mail: nubic@adm.nihon-u.ac.jp

